

# 令和7年度先駆的DMO 第二次審査における評価の視点

---

# 【地域DMO（旧地域連携DMO含む）】

## 1. 観光地経営戦略の策定、数値目標の設定、各種データ等の収集及び分析に係る評価

	R4要件	R6要件	審査方法
(1) 観光地経営戦略（それに類する戦略または計画を含む、以下計画等という）に次の方針がどの程度含まれているか			
a. 改定ガイドラインの観光地経営戦略に求める①～⑫に係る記載（参考1参照）	○ 一部	○ 一部	書面（二次）・ヒアリング
b. インバウンド誘客及び観光客による混雑の未然防止・抑制に関する方針	○	○	書面（二次）・ヒアリング
c. 観光による受益を高め、広く地域（DMOがマネジメント・マーケティング対象とする区域）にいきわたらせる方針	○	○	書面（二次）・ヒアリング
d. 観光分野において地域への新たな活力（資金、人材、企業等）を創り出す方針		○	書面（二次）・ヒアリング
e. 地域の観光資源（自然、文化等）の保全・活用の方針		○	書面（二次）・ヒアリング
(2) 行政境を超えた域外との連携等、行政境にとらわれない戦略がどの程度策定されているか			ヒアリング・追加書類（*）
(3) KGI・KSF・KPIが適切に設定され、どの程度達成されているか		○	書面（一次）・ヒアリング
(4) CRM又はDMPが適切に導入され、得られたデータを分析し、戦略にどの程度反映しているか		○	書面（二次）・ヒアリング
(5) DXがどの程度導入されているか			書面（二次）・ヒアリング

（\*）追加書類はDMO側が希望があれば追加してよいこととする

## 参考 1 改定ガイドラインに観光地経営戦略に求める項目

- ① 観光地のビジョン、重要目標達成指標（Key Goal Indicator）
- ② 観光地のビジョンに基づく観光地域づくり法人の使命
- ③ データの活用方針
- ④ 環境分析
- ⑤ 観光地域マーケティング戦略
- ⑥ 地域のマーケティングミックス（4P）戦略
- ⑦ マネジメント区域における受入環境整備の方針
  - ・基礎的なインバウンド受入環境整備の方針
  - ・二次交通の課題解決や確保の方針
  - ・ガイドの確保や育成の方針
- ⑧ 顧客管理の方針
- ⑨ 観光による受益を広く地域に行き渡らせる方針
- ⑩ 戦略の重要成功要因（Key Success Factor）及びKPI
- ⑪ 実行計画
- ⑫ 効果検証の体制とその方法

## 【地域DMO（旧地域連携DMO含む）】

### 2. 戦略に基づく取組の具体化と実施・検証・改善に係る評価

	R4要件	R6要件	審査方法
(1) 戦略等に基づく取組についてPDCAサイクルがどの程度実装されており、どの程度機能しているか	○		ヒアリング・追加書類（*）
(2) 戦略に基づく取組の具体化と実施・検証・改善にあたり、以下をどの程度実施しているか		○	
a. インバウンドのニーズを的確に捉えた受入環境整備の実施	○	○	
b. インバウンド向けガイド付きツアー商品の提供、ガイド人材の確保（*2）		○	
c. 観光地における二次交通確保のための主体的な取組（*2）		○	
d. 地域内の人材育成・確保の取組		○	書面（二次） /ヒアリング
e. 需要の平準化の取組			
f. 観光客に対し地域一体となって戦略に基づく一元的な情報発信やプロモーションを高水準で実施していること			
g. データに関し、行政や近隣DMO、地域の関係者等と協力し収集・分析・評価を行い、地域の関係者に対し幅広く共有していること			
(3) 観光地に対するマネジメントと旅行者に対するマーケティングをどの程度バランスよく実行しているか			書面（二次） /ヒアリング

（\*）追加書類はDMO側が希望があれば追加してよいこととする

（\*2）地域において役割分担ができており、地域に対して働きかけを実施している場合は、DMO自らの取組に限らない。

【地域DMO（旧地域連携DMO含む）】

3. 多様な関係者との体制構築に係る評価

	R4要件	R6要件	審査方法
（1）地域の実情に応じて飲食、文化財、国立公園、農泊、アクティビティ、農林水産業、商工会議所、商工会、道の駅の関係者等をどの程度巻き込んでいるか		○	形成・確立計画 /ヒアリング ・追加書類（*）
（2）異なる区分のDMOとの連携体制をどの程度構築しているか		○	
（3）観光地経営戦略の策定時において、どの程度多様な関係者から意見収集・反映を行っており、その共有がどの程度なされているか		○	
（4）戦略もしくは事業計画等において、多様な関係者との役割分担がどの程度明示されているか		○	
（5）住民を含めた多様な関係者に対し、DMOの活動についてどの程度説明責任を果たしているか、観光振興の意義、理解が深まるような取組をどの程度行っているか		○	
（6）地域住民や関係者に対しDMOに対しての満足度調査等の評価を実施し、それをふまえた改善をどの程度行っているか		○	

（\*）追加書類はDMO側が希望があれば追加してよいこととする

【地域DMO（旧地域連携DMO含む）】

4. 観光地域づくり法人の組織の確立に係る評価/ 5. 安定的な運営資金の確保に係る評価

4. 観光地域づくり法人の組織の確立

- (1) 持続的な組織として必要な人材をどの程度確保しているか
- (2) 有能な中核プロパー人材の採用・育成にどの程度取り組んでいるか
- (3) 中長期の人材、組織体制計画をどの程度策定しているか
- (4) DMO職員の満足度を把握し、職場環境の改善にどの程度取り組んでいるか
- (5) DMO組織内で知識の共有を図り、組織力の向上にどの程度つなげているか
- (6) 意思決定機関が設置され、どの程度機能しているか
- (7) 適切なガバナンス体制がどの程度構築されているか
- (8) CEOやCMO、CFOの給与水準の向上にどの程度努めているか
- (9) CEOやCMO、CFOに対し高水準の語学能力をどの程度求めているか
- (10) 持続可能な観光地づくりを実現するために独自の工夫をどの程度しているか
- (11) 自組織に係る経営計画を策定しどの程度実行しているか
- (12) DMC機能を保有している法人は、活動がどの程度地域全体の利潤追求となっているか

R4要件	R6要件	審査方法
	○	書面（二次） /ヒアリング
○		
	○	
	○	
	○	
	○	
	○	
	○	
	○	
	○	
	○	
	○	

5. 安定的な運営資金の確保

- (1) 戦略等に基づき実施するための事業費、運営費の財源をどの程度確保しているか
- (2) 安定財源確保に向けた取組計画を策定し、その目標値をどの程度達成しているか
- (3) 戦略等に係る予算計画が策定されており、観光地経営戦略との整合がどの程度図られているか
- (4) マネジメント区域に対する活動にかかる財源の確保にあたり、どの程度金融機関の巻き込みを行っているか
- (5) 補助金の活用にあたりどの程度戦略等との整合が図られているか

R4要件	R6要件	審査方法
	○	書面（一次） /書面（二次） /ヒアリング
○	○	
	○	
	○	
	○	

## 【広域連携DMO】

### 1. 観光地経営戦略の策定、数値目標の設定、各種データ等の収集及び分析に係る評価

	R4要件	R6要件	審査方法
(1) 観光地経営戦略（それに類する戦略または計画を含む、以下計画等という）に次の方針がどの程度含まれているか			
a. 改定ガイドラインの観光地経営戦略に求める①～⑫に係る記載（参考1参照）	○ 一部	○ 一部	書面（二次）・ヒアリング
b. インバウンド誘客及び観光客による混雑の未然防止・抑制に関する方針	○	○	書面（二次）・ヒアリング
c. 観光による受益を高め、広く地域（DMOがマネジメント・マーケティング対象とする区域）にいきわたらせる方針	○	○	書面（二次）・ヒアリング
d. 観光分野において地域への新たな活力（資金、人材、企業等）を創り出す方針		○	書面（二次）・ヒアリング
e. 地域の観光資源（自然、文化等）の保全・活用の方針		○	書面（二次）・ヒアリング
f. 広域連携DMOに求める役割に係る方針			
① データの収集分析を行い、マネジメント区域内のDMOに共有する方針			
② マネジメント区域内のDMOに対する人材育成の方針			
③ マネジメント区域内のDMOに対するインバウンド向け旅行商品を流通させるための支援の方針			書面（二次）・ヒアリング
④ 地方運輸局等及び日本政府観光局と連携したインバウンド向けのプロモーションの方針			
⑤ 大規模災害時の風評被害対策の方針			
(2) KGI・KSF・KPIが適切に設定され、どの程度達成されているか		○	書面（一次）
(3) CRM又はDMPが適切に導入され、得られたデータを分析し、戦略にどの程度反映しているか		○	書面（二次）
(4) DXがどの程度導入されているか			書面（二次）

(\*）追加書類はDMO側が希望があれば追加してよいこととする

## 参考 1 改定ガイドラインに観光地経営戦略に求める項目

- ① 観光地のビジョン、重要目標達成指標（Key Goal Indicator）
- ② 観光地のビジョンに基づく観光地域づくり法人の使命
- ③ データの活用方針
- ④ 環境分析
- ⑤ 観光地域マーケティング戦略
- ⑥ 地域のマーケティングミックス（4P）戦略
- ⑦ マネジメント区域における受入環境整備の方針
  - ・基礎的なインバウンド受入環境整備の方針
  - ・二次交通の課題解決や確保の方針
  - ・ガイドの確保や育成の方針
- ⑧ 顧客管理の方針
- ⑨ 観光による受益を広く地域に行き渡らせる方針
- ⑩ 戦略の重要成功要因（Key Success Factor）及びKPI
- ⑪ 実行計画
- ⑫ 効果検証の体制とその方法

2. 戦略に基づく取組の具体化と実施・検証・改善に係る評価

	R4要件	R6要件	審査方法
(1) 戦略等に基づく取組についてPDCAサイクルがどの程度実装されており、どの程度機能しているか	○		ヒアリング ・追加書類 (*)
(2) 観光客に対し地域一体となって戦略に基づく一元的な情報発信やプロモーションをどの程度実施しているか			書面 (二次) /ヒアリング
(3) データに関し、行政や近隣DMO、地域の関係者等と協力し収集・分析・評価を行い、地域の関係者に対しどの程度その内容等を幅広く共有しているか			書面 (二次) /ヒアリング
(4) 観光地に対するマネジメントと旅行者に対するマーケティングをどの程度バランスよく実行しているか			書面 (二次) /ヒアリング

3. 多様な関係者との体制構築に係る評価

	R4要件	R6要件	審査方法
(1) 異なる区分のDMOとの連携体制をどの程度構築しているか		○	
(2) 戦略もしくは事業計画等において、多様な関係者との役割分担がどの程度明示されているか		○	形成・確立計画 /ヒアリング
(3) 住民を含めた多様な関係者に対し、DMOの活動についてどの程度説明責任を果たしているか、観光振興の意義、理解が深まるような取組をどの程度行っているか		○	・追加書類 (*)
(4) 地域住民や関係者に対しDMOに対しての満足度調査等の評価を実施し、それをふまえた改善をどの程度行っているか			

(\*) 追加書類はDMO側が希望があれば追加してよいこととする

【広域連携DMO】

4. 観光地域づくり法人の組織の確立に係る評価/ 5. 安定的な運営資金の確保に係る評価

4. 観光地域づくり法人の組織の確立

- (1) 持続的な組織として必要な人材をどの程度確保しているか
- (2) 有能な中核プロパー人材の採用・育成にどの程度取り組んでいるか
- (3) 中長期の人材、組織体制計画をどの程度策定しているか
- (4) DMO職員の満足度を把握し、職場環境の改善にどの程度取り組んでいるか
- (5) DMO組織内で知識の共有を図り、組織力の向上にどの程度つなげているか
- (6) 意思決定機関が設置され、どの程度機能しているか
- (7) 適切なガバナンス体制がどの程度構築されているか
- (8) CEOやCMO、CFOの給与水準の向上にどの程度努めているか
- (9) CEOやCMO、CFOに対し高水準の語学能力をどの程度求めているか
- (10) 持続可能な観光地づくりを実現するために独自の工夫をどの程度しているか
- (11) 自組織に係る経営計画を策定しどの程度実行しているか
- (12) DMC機能を保有している法人は、活動がどの程度地域全体の利潤追求となっているか

R4要件	R6要件	審査方法
	○	書面（二次） /ヒアリング
○		
	○	
	○	
	○	
	○	
	○	
	○	
	○	
	○	
	○	
	○	

5. 安定的な運営資金の確保

- (1) 戦略等に基づき実施するための事業費、運営費の財源をどの程度確保しているか
- (2) 安定財源確保に向けた取組計画を策定し、その目標値をどの程度達成しているか
- (3) 戦略等に係る予算計画が策定されており、観光地経営戦略との整合がどの程度図られているか
- (4) マネジメント区域に対する活動にかかる財源の確保にあたり、どの程度金融機関の巻き込みを行っているか
- (5) 補助金の活用にあたりどの程度戦略等との整合が図られているか

R4要件	R6要件	審査方法
	○	書面（一次） /書面（二次） /ヒアリング
○	○	
	○	
	○	
	○	